



JTUC-aomori

No.360 2020年1月10日



発行 日本労働組合総連合会  
青森県連合会(連合青森)  
発行人 山内裕幸 編集人 堤 史子  
青森市本町3丁目3の11  
青森県労働福祉会館内  
TEL (017)735-0551  
FAX (017)735-0553  
URL <http://aomori.jtuc-rengo.jp/>  
月1回発行 1部10円  
(組合員の購読料は会費の中に含む)



2020年 新年あいさつ運動を展開していく！

## 結成30年さらに多くの労働者に期待される連合運動づくりを！

連合青森 会長 内村 隆志

新年あけましておめでとうございます。連合青森の運動に対する日頃のご理解・ご協力に心より感謝申し上げます。

さて、昨年12月3日、連合青森は結成30年を迎えました。戦後労働組合の最大の課題であった「労働戦線の統一」という大きな偉業を成し遂げてから30年、「顔合わせ、心合わせ、力合わせ」のスローガンのもと、一歩ずつ多くの困難な課題を克服し、今の連合青森を築き上げていただいたすべての皆様に改めて感謝と敬意を表します。

30年を節目として、改めて私たちを取り巻く超少子高齢化、人口減少、中央と地方、大企業と中小企業、正規・非正規等の様々な格差の拡大、環境問題等の深刻化等複雑化する課題に対し、組織の強化・拡大、各構成組織との連携強化、経営者団体・NPO等との連携、政策力・発信力の強化、そして何よりも政策を前に進める政治闘争の強化を図って取り組みを前に進めていかなければなりません。

今年4月からは中小企業も含めた長時間労働上限規制が施行されます。長時間労働の是正に向け、まだまだ不十分と思われる職場での36協定の締結をはじめ、年休5日の義務化や同一労働同一賃金の実効性を高めるため、連合キャンペーン「Action36」を社会に大きくアピールし、労働組合が運動の牽引役として働き方改革を前進させなければなりません。そして残業縮減のみならず、生産性向上により残業代相当の賃金確保も並行して実現しなくてはなりません。

これらの課題をはじめ、これからの運動に最も大切なことは、社会保障も含め将来に対する不安

を取り除き、すべての働くもの・生活者が生き生きと安心して働き、暮らして行くことのできる社会ビジョンを私たち労働組合が発信し、実現に向け多くの働く人たちの共感を得て全体化を図っていくことです。そのためには組合員一人一人の連合青森への更なる結束強化を図っていかねばなりません。

政治的には大変困難な状況が続いています。桜を見る会における政治の私物化やIR汚職問題等も長期一強支配の弊害であり、政治が国民のためでなくまさに政治家のためのものとなろうとしています。こうした状況を打開していくためにも働く者・生活者の立場に立った政治力の拡大に向け、今協議が進められている野党の大きな塊の構築をなんとしても成功させ、予想されている解散総選挙での勝利を目指さなければなりません。

今後とも様々な課題に関し、厳しい状況が続くと思われませんが、「働くことを軸とする安心社会～守る・つなぐ・創り出す」の実現を目指し、地域からの共感の輪を広げる取り組みを進め、地域そしてすべての労働者から期待される連合運動を展開していきましょう。

最後にご家族を含む皆様のご健勝と幸多き一年でありますことを心からご祈念致します。

**私たちが未来を変える！**  
**すべての労働者の**  
**「底上げ」「底支え」「格差是正」と**  
**働き方の見直しで！**

2020春季生活闘争



## 連合青森各地協総会・新役員の紹介

連合青森各地協は、2019年11月に第31回定期総会を開催し、2020～21年度の活動方針を確認した。各地協の活動報告では、賃金労働条件の改

善、組織拡大、政策・制度、国民運動など向こう一年間の活動について述べている。

以下は総会の日程と選出された新役員の氏名。

### 東青地協第31回定期総会

日時 2019年11月8日（金）18時20分  
場所 青森県労働福祉会館  
出席状況 召集代議員70名、出席57名、委任10名、役員22名中19名

#### 新役員

議長	長	佐藤 良浩（自治労）
副議長	長	川畑 透（情報労連）
〃		田邊 昌平（電力総連）
〃		石川 和行（JR総連）
〃		岸野 勝弥（UAゼンセン）
〃		新井 春美（自動車総連）
〃		三上 幸雄（JP労組）
事務局長		大澤 祥宏（電力総連）
幹事		駒井 道久（全自交）
〃		佐々木壮人（自治労）
〃		藤巻 博志（交通労連）
〃		林 主税（運輸労連）
〃		中村 勝哉（フード連合）
〃		小山 貴仙（全水道）
〃		笹 徹（国公総連）
〃		佐藤美也子（政労連）
〃		成田 樹（全労金）
〃		斎藤 健治（森林労連）
特別幹事		作田 滉司（青年委員会）
〃		宮内 明美（女性委員会）
会計監査		阿部 高明（全労金）
〃		河野 康太（労済労連）

#### 新役員

議長	長	吉田 博充（自治労）
副議長	長	竹林 茂（基幹労連）
〃		中村 文一（UAゼンセン）
〃		米塚 博（電力総連）
〃		馬場 光秀（私鉄総連）
〃		岩泉 和宏（情報労連）
〃		中村 一明（交通労連）
〃		阿部 真彰（JP労組）
事務局長		鈴木パティ（UAゼンセン）
幹事		寺地 康司（JEC連合）
〃		荒岡 仁（紙パ連合）
〃		小向 政勝（運輸労連）
〃		岩木 政義（日教組）
〃		熊田 翔太（全労金）
〃		後藤 勝（全自交）
〃		西村 政浩（全水道）
〃		鈴木 敏（海員組合）
〃		畑中 利之（JR総連）
〃		上久保寿範（自動車総連）
〃		荒岡 仁（紙パ連合）
〃		菊池 謙（フード連合）
〃		佐々木宏治（自治労）
〃		花田 香（自治労）
〃		武部千賀子（UAゼンセン）
特別幹事		里 善仁（青年連絡会）
〃		伊津田秀美（女性委員会）
会計監査		野田 一幸（JP労組）
〃		橋本 宏明（電力総連）

### 三八地協第31回定期総会

日時 2019年11月9日（土）14時  
場所 三八地協労働福祉会館  
出席状況 召集代議員68名、出席49名、委任19名、役員23名中15名

### 西北五地協第31回定期総会

日時 2019年11月15日（金）18時  
場所 プラザマリユウ五所川原  
出席状況 召集代議員60名、出席36名、委任22名、役員20名中18名

## 新役員

議長	佐藤 英司 (自治労)
副議長	鍋田 千秋 (日教組)
〃	佐野 幸誉 (J P 労組)
事務局長	秋田谷宗孝 (交通労連)
事務局次長	稲村 豊 (電力総連)
幹事	澁谷 和樹 (自治労)
〃	上見 勉 (交通労連)
〃	鳥貫 宏志 (全労金)
〃	藤森 正人 (U A ゼンセン)
〃	三浦 聡 (情報労連)
〃	梶浦 武 (政労連)
〃	平山 聖崇 (電機連合)
〃	工藤文一郎 (全自交)
〃	江良真由美 (運輸労連)
〃	根上 要 (自治労)
〃	外崎雅寿水 (自治労)
特別幹事	長谷川英夫 (つがる西地区協)
〃	松山 昌史 (青年女性連絡会)
会計監査	川村 健一 (J P 労組)
〃	鈴木 統生 (自治労)

## 下北地協第31回定期総会

日時 2019年11月15日 (金) 18時30分  
 場所 ホテルニューグリーン  
 出席状況 召集代議員51名、出席38名、委任9名、役員16名中13名

## 新役員

議長	荒川 一 (J P 労組)
副議長	手間本幸路 (電力総連)
〃	横内 淳二 (J R 総連)
事務局長	新川 優 (U A ゼンセン)
事務局次長	斗沢 健児 (全労金)
幹事	牛滝 人志 (運輸労連)
〃	川端 寿和 (私鉄総連)
〃	百田 力 (自治労)
〃	蛭子 篤 (私鉄総連)
〃	品木 徹 (交通労連)
〃	安藤 武司 (森林労連)
〃	金沢 文子 (自治労)

特別幹事	石橋 栄一 (青年女性連絡会)
〃	金澤 秀人 (北通り地区協)
会計監査	畑中 一孝 (自治労)
〃	浜田 健二 (電力総連)

## 津軽地協第31回定期総会

日時 2019年11月20日 (水) 18時  
 場所 弘前パークホテル  
 出席状況 召集代議員57名、出席32名、委任14名、役員20名中18名

## 新役員

議長	谷川 浩二 (U A ゼンセン)
副議長	白川 岳流 (電力総連)
〃	石田 丈 (自治労)
〃	石割 崇人 (運輸労連)
事務局長	玉田 裕明 (交通労連)
幹事	工藤 敏彦 (情報労連)
〃	小枝 融五 (全水道)
〃	今 正英 (自動車総連)
〃	白戸 一樹 (私鉄総連)
〃	中野 隼 (J P 労組)
〃	久慈 慶子 (全労金)
〃	三浦 博光 (U A ゼンセン)
〃	葛西 敏美 (電機連合)
〃	丹代 義孝 (交通労連)
〃	佐藤 大介 (J R 総連)
〃	笹木 勲 (森林労連)
〃	櫻庭 知己 (運輸労連)
〃	吉田 光 (U A ゼンセン)
〃	野呂 幸子 (自治労)
特別幹事	高橋 広 (黒石地区協)
〃	田中林太郎 (青年女性連絡会)
会計監査	鈴木 純 (日教組)
〃	阿保 貞雄 (J P 労組)

## 上北地協第31回定期総会

日時 2019年11月22日 (金) 18時  
 場所 上北地方教育会館  
 出席状況 召集代議員68名、出席53名、委任11名、役員16名中12名

新役員		〃	勝浦 祐樹 (森林労連)
議長	天間 雄紀 (自治労)	〃	福田 禎暢 (私鉄総連)
副議長	上野 大地 (電力総連)	〃	松田 明久 (電機連合)
〃	漆畑 清輝 (自治労連)	〃	目時 純一 (運輸労連)
〃	太田 素直 (J P 労組)	〃	岡田加寿江 (J P 労組)
事務局長	原 浩輔 (電力総連)	〃	大島真奈美 (自治労連)
事務局次長	佐藤圭一郎 (全駐労)	特別幹事	佐々木雅仁 (三沢地区協)
幹事	四戸 俊彰 (自治労)	〃	有馬 文也 (青年連絡会)
〃	蛭名 純一 (国公総連)	会計監査	戸田 春菜 (全労金)
〃	東 孝行 (日教組)	〃	三浦 賢明 (電機連合)

## 連合青森各地協総会の様子



東青地協 佐藤良浩議長あいさつ



三八地協 吉田博充・新議長あいさつ



西北五地協 佐藤英司議長ガンパロー三唱



下北地協 荒川一議長あいさつ



津軽地協 谷川浩二議長あいさつ



上十三地協 上野大地副議長あいさつ

下回ったら、法律違反！		時間額
<b>青森県最低賃金</b>		790円
	深夜	988円
<b>青森県特定産業別最低賃金 (平成30年12月21日発効)</b>		
鉄鋼業		900円
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業		829円
各種商品小売業		821円
自動車小売業		861円

# 政策実現に向け、思いをひとつに！

## 国民民主党青森県連との第36回定期協議

連合青森は12月14日（土）16時30分から青森県労働福祉会館にて「国民民主党青森県連と連合青森との第36回定期協議」を開催した。

連合青森内村隆志会長は立憲民主党との政党合流について「党本部台の協議ではあるが、政策統合も含め、次期選挙のためにも早めに進めてほしい」と述べた。

続いて国民民主党県連田名部匡代代表は「課題となっている党合流問題について県連としても合流に了承した」と述べた上で「地方議員の思いを踏まえた対応と夢を与える政党とならなければいけない」と強調した。



次期選挙にむけ早めの対応を要請する内村会長

意見交換に入り政策関連について国民民主党から「連合と党との政策学習会を開催してはどうか」、「各自治体への政策要請には県議も帯同させてもらいたい」、「各地域においても定期協議を開催してほしい」等と要望がされた。

### 2020年1月行動予定 1月10日現在

- 1月14日(火)13時30分 県労働福祉会館  
「第2回執行委員会」
- 1月14日(火)15時 県労働福祉会館  
「第1回闘争委員会」
- 1月15日(水)18時 十和田市 番屋会館  
「連合青森上十三地協2020新春旗開き」
- 1月16日(木)18時 弘前市フォルトーナ  
「連合青森津軽地協2020新春旗開き」
- 1月17日(金)18時 五所川原市プラザマリユウ  
「連合青森西北五地協2020新春旗開き」
- 1月17日(金)18時30分 むつ市グリーンホテル  
「連合青森下北地協2020新春旗開き」
- 1月18日(土)14時 青森市 WAINARY  
「連合青森第27回女性委員会総会・学習会」
- 1月18日(土)18時 八戸市 八戸パークホテル  
「連合青森三八地協2020新春旗開き」
- 1月20日(月)15時 県労働福祉会館  
「第1回組織拡大戦略会議」
- 1月20日(月)16時30分 県労働福祉会館  
「連合青森三役と立憲民主党青森県連との懇談会」
- 1月22日(水)15時 県労働福祉会館  
「第1回政策委員会」

- 1月25日(土)10時45分 青森市ホテル青森  
「連合青森・東青地協2020新春合同旗開き」  
「連合青森結成30年レセプション・記念講演」
- 1月26日(日)10時 青森市はまなす会館  
「第5回青年委員会幹事会」
- 1月30日(木)11時 県経営者協会  
「2020春季生活闘争に関する申し入れ」

### 2020年2月行動予定

- 2月1日(土)14時30分 青森市アラスカ会館  
「連合青森第30回青年委員会総会」
- 2月1日(土)15時45分 青森市 アラスカ会館  
「2020青年・女性ファイティングフォーラム」
- 2月7日(金)16時30分 県労働福祉会館  
「第1回連合青森構成組織出身議員との懇談会」
- 2月8日(土)13時30分 県労働福祉会館  
「連合青森2020春季生活闘争討論集会」

### 各加盟組織の旗開き日程

・ U Aゼンセン	1月11日(土)17時30分	アラスカ会館
・ 自治労	1月17日(金)18時	県労福会館
・ J R東労組	1月17日(金)18時	青森市民ホール
・ 全農林	1月22日(水)17時45分	県労福会館
・ 情報労連	1月24日(金)18時15分	県労福会館
・ 全駐労	1月25日(土)17時	きざん三沢

# 資源を守り続けるという意識の継続を！

## 第27回食・みどり・水のフェスティバル

連合青森主催による「第27回食・みどり・水のフェスティバル」が11月16日（土）、青森市の「サンロード青森」イベントホールで開催され、組合員や一般市民など2,200名が訪れた。

このイベントは本県の基幹産業である農業・林業などに関する環境問題に対応し、県民の関心を深め、「青森県のおいしい食べ物と水、豊かな自然を守り育て、地産地消を広げよう」という趣旨で連合青森加盟の関係労組（自治労、全農林、全水道、林野労組）により、毎年開催されている。また、組合員や地域の子どもたちで田植えから稲刈りまで行い生産している「アジア・アフリカ支援米」も今年で27回目を迎え、多くの子どもたちが飢えで苦しんでいるマリ共和国に向けて600kgが発送された。

開会にあたり連合青森内村隆志会長より、「青森県は自然豊かな食糧農業県であるが、この大切な資源を守り続けるという意識を持ち続けなければ、この環境はあっという間に厳しいものとなる。各ブースを回り触れていただき、当たり前と思っている水や空気、食糧を改めて見つめ直すきっかけにしてほしい」と挨拶があった。



子どもたちに大人気の野菜輪投げゲーム



毎年大人気の手作りリリースコーナー

ステージイベントでは各労組が考案した「クイズラリー」や「利き水コンテスト」、「野菜の輪投げゲーム」、毎年行列ができる「餅つき大会」などが催され、たくさんの子どもたちが参加し、大いに盛り上がった。

### 新春早々、 幸運が!!! 2020年 お年玉クイズ

♥ 抽選で10名様に商品券1000円が当たる ♥

- 問1 2020年1月現在の青森県の最低賃金（時間額）はいくら？
- 問2 働き方改革で導入整備されたもので間違っているのは？  
①時間外労働の上限規制。②労働時間把握の義務化。③雇用形態に関わらない公正な待遇確保。④ブラック企業の解散義務化。
- 問3 労働基準法上の労働者とは？（複数可）  
①フリーのジャーナリスト。②研修医。  
③学生アルバイト。④失業者。
- 問4 年次有給休暇について間違っているのは？  
①週1日出勤の労働者には付与されない。②使用者は年休10日以上労働者に年5日取得させなくてはならない。③継続勤務6か月以上、全労働日の8割以上出勤した労働者に付与される。④未消化の年休は1年間繰り越しができる。
- 問5 今年の干支は？



クイズの回答と住所、氏名、組合名、電話番号、連合青森へのご意見・ご要望を記入の上、右下のQRコードをスキャンしてメールで、またはFAX、郵送でご応募ください。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

■ 郵 送 〒030-0802  
青森市本町3丁目3-11  
■ FAX 017-735-0553  
■ 締 切 2020年2月12日（水）

